

TAMC

会 報

2023年(令和5)年2月号

Bulletin of the Tokyo Amateur Magicians Club

February, 2023

主要内容(2023年1月)

新年会 : 2023年1月7日(土) 12:00 ~ 15:00

新会長年頭挨拶 2022年の表彰(会員歴40年&30年表彰 会長賞) 名誉
会員表彰 創立90周年記念品紹介と配布 新年度役員及び各委員会所属委員
発表 及び 新年度スケジュールの発表 お土産マジック オークション

第1例会 : 休会

第2例会 : 2023年1月19日(土) 18:00 ~ 20:00

会員発表 : 森田 晃 君 高橋雅洋 君 田澤利明 君



2023年 新年会 記念写真

2023年3月の活動予定

第1例会 : 3月2日(木) 18:00 ~ 20:00 田中田村町ビル貸会議室5C

第2例会 : 3月16日(木) 18:00 ~ 20:00 田中田村町ビル貸会議室5C

土曜研修 : 3月25日(土) 13:30 ~ 17:00 (講師 能勢裕里江師) 電巧社Mシアター

2023年1月の活動記録

◆ 新年会 1月7日(土) 12:00~15:00

P. 3

司会：イベント委員長 高橋雅洋君

出席者 42名

1. 新会長年頭挨拶 土屋理義 新会長 P. 3
2. 2022年の表彰（例会貢献賞 会員歴表彰 会長賞）
土屋理義 会長・梶田明宏 新幹事長
3. 名誉会員表彰
4. 退会会員の報告 梶田明宏 幹事長
5. 90周年記念・記念品（ウォンド）の紹介と出席会員への無料配布 土屋理義 会長
6. 新年度役員及び各委員会所属委員発表と年度スケジュールの発表
梶田明宏 総務委員長
7. 懇親会 P. 6
 - ①乾杯 犬竹一浩 副会長
 - *会食と懇親
 - ②お土産マジックの実演と解説 氣賀康夫 君 P. 7
 - ③オークション&入札 山崎孝一 君 牧原俊幸君 P. 7
 - ④中締め 八田進二 新副会長
 - ⑤散会 高橋雅洋 イベント委員長

◆ 1月第二例会 1月19日(木) 18:00~20:00

P. 8

司会：濱谷堅蔵 君 記録：田澤利明 君 出席者 21名 +zoon 参加者 10名

<https://youtu.be/Hv9xuX8m1Cw>

1. 会員発表

- 1) 森田 晃 君 P. 8
- 2) 高橋雅洋 君 P. 9
- 3) 田澤利明 君 P. 10

◆ 特別寄稿「日本最古のアマチュア・マジッククラブは？」会長 土屋理義 P. 11

◆ 付録<新年会で配布された氣賀康夫作「七人のマジシャン」> P. 12

新年会 1月7日(土)14:00~16:30

MC：イベント委員長 高橋雅洋君

司会：牧原俊幸君



出席者 42名



1. 新会長年頭挨拶

明けましておめでとうございます。本年度より会長に就任させていただきました土屋でございます。

蔵原前会長におかれましては、コロナ禍という、思ってもみなかった厳しい状況の中で4年間、ZOOM例会の実施とそのビデオでの会員への配信、会報の充実、研修会の継続開催、新しいホームページの作成等、難しい環境下、多くの改善、改良をして、TAMCを引っ張っていただきました。心から御礼申し上げます。有難うございました。

本年はTAMC創立90周年という節目であり、記念大会の開催と、90周年記念誌の作成が控えています。大きな責任を感じますと共に、会員の皆様の期待に沿いますよう、新会長として精一杯頑張っまいります。

まず記念大会につきましては、「新たなマジックの創作、既存マジックの改良を行い、他のマジッククラブには見られない、TAMC独自のバラエティ溢れる、ユニークでオリジナリティの高い、不思議で楽しいマジックを披露すると共に、90周年にふさわしいTAMC伝統の演目を加えて」実施します。

記念誌につきましては、基本的には過去10年（2013年～2022年）のTAMCの歩みを中心に、会員自己紹介、物故会員、奇術随筆などの他に、過去のTAMC会員のおもしろいエピソード紹介など、会員・読者に興味深い内容も加え、アマチュア奇術界にとって、有意義な記念誌にしたいと思います。

なお、90周年記念品として「90th Anniversary of TAMC 1933-2023」の刻字入りのウォールナット製のウォンドを作成、本日皆様にお配りいたします。

また、例会、研修会の運営に関しては、総務委員会と研究・研修委員会を強化して、各委員会間の連携により、外部マジシャンの招聘も含め、内容を充実させたいと考えています。さらに7月には、海外のマジッククラブで見られるように、新年会と同様、例会日を「オークションデー」にあてて、不要マジック道具の交換や即売、オークションの開催を行いたいと思います。

さらに入会金、年会費の暫定的な引き下げや再入会を認め、長期のコロナ禍のため69名まで減った会員数の増加を図りたいと思いますので、お知り合いでマジックに興味をお持ちの方がおありでしたら、是非入会を勧めていただきたいと思います。

以上のように、本年度は様々な企画を用意しておりますので、会員の皆様のご協力を、何とぞよろしくお願い申し上げます。

新会長 土屋理義君



2. 2022 年度の表彰

(1) 例会貢献賞 (1名): 森田 晃

(2) 会員歴表彰 (7名)

①会員歴 40 年以上 (1名): 大原 希是

②会員歴 30 年以上 (6名): 犬竹 一浩、氣賀康夫、児玉 武雄、(土屋 理義)、中村 紀典、松岡 尚登 ※土屋氏は、会長職に就いたため、今回の表彰を辞退されています。

(3) 会長賞 (2名): 田澤 利明、濱谷 堅蔵

3. 名誉会員の表彰: 蔵原 克治 (昨年10月28日で満80歳)

4. 退会会員(2022年12月31日退会): 青木 弘光、尾崎 教弘

土屋 理義 会長・梶田明 新幹事長



5. 創立 90 周年記念・記念品 (ウォンド) の紹介と出席会員への無料配布 . . . 土屋 理義 会長



金属部: 真鍮



90th Anniversary of TAMC 1933 - 2023
木部: ウォールナット

6. 新年度役員及び各委員会所属委員発表及び新年度スケジュールの発表 . . . 梶田明宏 幹事長

2023年(令和5年) 運営体制

2023. 1. 7

1. 役員・委員等

役員 [12]

会長 土屋理義
副会長 犬竹一浩 (ボランティア・イベント・大会担当) 八田進二 (研修研究・情報管理・海外交流・90周年記念事業・会則 担当)
幹事長 梶田明宏 (総務・会計・90周年記念事業副担当)
副幹事長 柏木直也 (総務・研究研修担当)
幹事 近藤 誠 高橋雅洋 田澤利明 濱谷堅蔵 牧原俊幸 村上日出夫
会計監事 福岡広信

顧問 [4] 川崎利秋 山本玄一 氣賀康夫 蔵原克治

総委員数[76] ()は兼務 五十音順

総務委員会[18] 委員長 柏木直也 (副幹事長・研究研修)

副委員長 大澤 泉 (イベント・大会)、高橋哲夫 (ボランティア・大会)
委員 磯部真一 (大会・情報管理) 神辺貴昭 古賀輝行 (ボランティア) 高橋忠利 (ボランティア)
田澤利明 (研究研修・大会・情報管理) 長田誠彦 (大会) 濱谷堅蔵 (研究研修・大会・情報管理) 早川真人
平山祐貴 (ボランティア・会計) 牧原俊幸 (ボランティア・イベント・大会) 松本公一 三好 勉 (情報管理)
矢澤 潤 山口尚孝 吉室誠 (大会)

研究・研修委員会[7] 委員長 田澤利明(総務・大会・情報管理)
副委員長 柏木直也(副幹事長・総務)
委員 石崎健治 倉持賢一(大会・情報管理) 児玉武雄 佐々木節夫(情報管理)
濱谷堅蔵(総務・大会・情報管理)

ボランティア委員会[11] 委員長 牧原俊幸(総務・イベント・大会)
副委員長 池内和彦
委員 井上由基(大会) 内田春樹 大友寛信(大会) 古賀輝行(総務) 高橋忠利(総務)
高橋哲夫(総務・大会) 中村紀典 平山祐貴(総務・会計) 松岡尚登

イベント委員会[10] 委員長 高橋雅洋
副委員長 山崎邦宣
委員 大澤 泉(総務・大会) 関 克己(大会) 船山卓三 古田洋二(大会) 牧原俊幸(総務・ボランティア・大会)
松岡 聡(大会) 守岡喜一(大会) 脇山太介

会計委員会[2] 委員長 近藤 誠
副委員長 平山祐貴(総務・ボランティア)

大会委員会[18] 委員長 村上日出夫(90周年記念事業)
副委員長【企画運営担当】 山崎孝一
副委員長【運営・渉外担当】 田澤利明(総務・研究研修・情報管理)
委員 磯部真一(総務・情報管理) 井上由基(ボランティア) 大澤 泉(総務・イベント) 大友寛信(ボランティア)
上村力彦 倉持賢一(研究研修・情報管理) 関 克己(イベント) 高橋哲夫(総務・ボランティア) 長田誠彦(総務)
濱谷堅蔵(総務・研究研修・情報管理) 古田洋二(イベント) 牧原俊幸(総務・ボランティア・イベント) 松岡 聡(イベント)
守岡喜一(イベント) 吉室 誠(総務)

情報管理委員会[6] 委員長 濱谷堅蔵(総務・研究研修・大会)
副委員長 田澤利明(総務・研究研修・大会)
委員 磯部真一(総務・大会) 倉持賢一(研究研修・大会) 佐々木節夫(研究研修) 三好 勉(総務)

※TAMC 創立90周年記念事業準備委員会[4]
総括 土屋理義(会長)
実行委員長 八田進二(副会長・企画)
副委員長 梶田明宏(幹事長・記念誌・展示パネル、記念品)
副委員長 村上日出夫(大会、お土産マジック)

2023年スケジュール

例会 毎月第一、第三木曜日 午後6時～8時(祝日のときは休会)
場所: 新橋・田中田村町ビル 5C会議室
港区新橋2-12-15 ☎03-3273-1167 8階事務所

研修会 第一例会の翌週土曜日 午後1時30分～5時
場所: 杉並区の地域区民センター 但し、会場の都合により、変更もあります。

月	2023年					
日	1月	2月	3月	4月	5月	6月
例会日	休 19日	2日 16日	2日 16日	6日 20日	休 18日	1日 15日
研修会(土)	休	休	25日	15日	13日	10日
月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
例会日	6日 20日	3日 17日	7日 21日	5日 19日	2日 16日	7日 21日
研修会(土)	15日	12日	16日	休	11日	16日

・3月から研修会を再開します。
・幹事会: 不定期に開催します。17:00～17:50 場所: 田中田村町ビル会議室

○ イベント&発表会

・新年会 1月7日(土) 12:00～15:00 場所: アルカディア市谷(私学会館)
・合宿研修会 未定

家族会マジック発表会 5月28日(日) 14:00～16:00 会場: アルカディア市ヶ谷

<リハーサル>5月13日(土)、14日(日) 場所: 和泉永福町地域区民センター

第75回ステージマジック発表会 10月22日(日) 14:00～17:00 会場: 有楽町朝日ホール

<リハーサル>9月23日(土) 場所: 久我山会館

2024年新年会 1月6日(土) 12:00～15:00 会場: アルカディア市ヶ谷

7. 懇親会

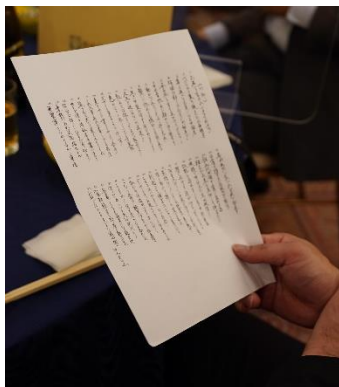
司会・進行 牧原俊幸君

① 乾杯

副会長 犬竹一浩君

ご挨拶に代えて、面白い川柳をご紹介します。

- | | |
|------------------------------|---------------------------|
| 1 お若いと言われ マスクを外せない | 21 名が出ない「あれ」「これ」「それ」で用を足す |
| 2 ベンツから乗り換えたのは 車椅子 | 22 目薬を指すのになぜか口を開け |
| 3 九十を過ぎてても 気になるのは中国産 | 23 飲み代が酒から薬に変わる齡 |
| 4 何回も話したはずだが「初耳だ」 | 24 猫までが妻の真似して俺またぐ |
| 5 「女子会」と言って 出かける「デイケア」 | 25 妖精と呼ばれた妻が妖怪に |
| 6 その昔 惚れた顔かと目を擦る | 26 改札を通れずよく見りや診察券 |
| 7 動かないエレベーターや「押し忘れ」 | 27 抱き上げて孫が一言「密ですよ！」 |
| 8 驚いた惚れる（ほれる）も惚ける（とぼける）も同じ文字 | 28 「ご主人は？」「お盆に帰る！」と詐欺に言い |
| 9 生き甲斐は何かと聞かれ「生きること」 | 29 「未練はない！」言うが地震で先に逃げ |
| 10 人生に迷いはないが 道迷う | 30 探し物 やっと探して置き忘れ |
| 11 転んでは泣いていた子が「転ぶなよ！」 | 31 朝起きて 調子がいいから医者に行く |
| 12 恋かな？と思っていたら不整脈 | 32 LED使い切るまで無い寿命 |
| 13 デザートは昔ケーキで 今「薬」 | 33 デイサービス「お迎えですよ」は止めてくれ |
| 14 来てやった もらってやった「50年」 | 34 私だけ伴侶が居ると妻なげく |
| 15 これ大事あれも大事と ゴミの部屋 | 35 「もう止めた」 検査ばかりで病気増え |
| 16 婆さんよ犬への愛を少しくれ | 36 美味かった 何を食べたか忘れたが |
| 17 カード増え暗証番号裏に書き | 37 仲いいね いいえ夫は杖代わり |
| 18 何回も話したはずだが「初耳だ」 | 38 景色よりトイレが気になる観光地 |
| 19 妻旅行 俺は入院 猫ホテル | 39 入場料 顔見て即座に割引かれ |
| 20 無農薬 こだわりながら薬漬け | 40 お迎えは どこから来るのと孫が聞く |



② お土産マジックの実演と解説

氣賀康夫君

<七人のマジシャン>



③オークション



進行：山崎孝一君 牧原俊幸君



2023年 新年会オークション結果

番号	出品者 (敬称略)	品名	希望 価額	落札 価額
1	土屋理義	バーガーボードDX	8,000	8,000
2	土屋理義	マスターカラー	3,000	5,000
3	土屋理義	BANG ON	3,000	4,000
4	高橋雅洋	バーガーボード	3,000	4,000
5	梶田明宏	トリロジー	2,000	4,000
6	山本玄一	ダイスの貫通	2,000	4,000
7	山本玄一	ミラー	5,000	11,000
8	山本玄一	ロープと黒板	3,000	3,000
9	高橋忠利	チャイナリング	3,000	3,000
10	児玉武雄	ウオンドDVD x 6枚	4,000	6,000
11	児玉武雄	骸骨シルク (手作り)	10,000	8,000
12	児玉武雄	紅白大幕⇒入札不成立		
13	池内和彦	3本リング	2,000	5,000
14	池内和彦	タンバリン (テープ)	2,000	3,500
15	池内和彦	アペリングケーン	2,000	3,000
16	森田 晃	タキシード (縞模様)	5,000	5,000
17	森田 晃	タキシード (黒)	5,000	5,000
18	森田 晃	10本リング	2,000	4,000
19	濱谷堅蔵	フォト・フレーム	15,000	5,000
		合計	79,000	90,500

(注1) 土屋理義様ご厚意により落札金額全額¥17,000円をTAMCに御寄付

(注2) 山本玄一様ご厚意により落札金額全額¥18,000円をTAMCに御寄付

④

中締め

新副会長 八田進二 君

<記念撮影> (写真は表紙に使用しております。)

9. 散会

イベント委員長 高橋雅洋 君

【企画進行 2023 年度イベント委員会】

高橋雅洋、山崎邦宣、大澤 泉、関克己、船山卓三、古田洋二、牧原俊幸、
松岡 聡、守岡喜一、脇山太介

<https://youtu.be/Hv9xuX8m1Cw> のYouTube 動画をご鑑賞ください！



司会 濱谷堅蔵君 記録 田澤利明君 撮影(矢澤君、佐々木君)

1. 会員発表

1) 森田晃 君

「ギミックカードを用いたパケットマジック」

<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=175s>



01. ジブシーコース (K 2 7 - 1 6)

6枚の ♠5と1枚のJOKERがあるが徐々に♠5がJOKERに変わって、最後は7枚全部がJOKERになってしまう。12月の第1例会でダイ・バーノンの「ワイルドカード」を紹介したときに、ワイルドカードには沢山の改作があると云って柏木君の「ジブシーの呪い」を紹介し、12月の第2例会では前田知洋の「別法ワイルドカード」を紹介したが、今回の「ジブシーコース」はその第3弾で、昭和54年に布目貫一さんが例会で演じたものである。しかし柏木君の「ジブシーの呪い」とセットが同じなので「ジブシーコース」が「ジブシーの呪い」の原案なのかも知れない。

02. 3回入れ変わる裏模様 (K 2 3 - 3 8)

4枚の青裏のカードがある。表は4枚ともAceであることを1枚ずつ示してから裏返すと青裏だったものが全て赤裏になっていて、また表にして4枚のAであることを見せてから裏にすると、今度は模様が全て花柄模様になっている。昭和50年の例会で池田正一さんが発表した作品。

03. 7が3に、3が7になるカード (A 1 0 - 1 7)

4枚のカードがある。ハート7、クラブ7、ダイヤ7、スペード7であるが、ハート7とクラブ7を交換するとダイヤ3、スペード3、ハート3、クラブ3になる。そして1枚の向きを変えると4枚とも黒いカードになる。昭和33年のお土産マジック「どれも7、どれも2」(K 0 2 - 4 2)の2を3に変えて作り変え、昭和60年の例会で全会員に配布されたものらしい。

04. ラッキーカード・ドリーマー (A 1 5 - 0 1)

「7が3に、3が7になるカード」のサロンマジック版である。昭和33年TAMCのお土産マジックの「どれも7、どれも2」(K 0 2 - 4 2)を、マジカル・アート・クリエーション社がサロン用にそのまま大きくして商品化したものらしい。

05. 誕生日おめでとう (A 1 4 - 2 3)

デッキから8枚のカードを客に渡して、先ず8枚を奇数・偶数に分けて、次に赤の

カード・黒のカードに分けて、最後に絵札・数札に分けて貰う。こうした8枚を裏向きに並べると「誕生日おめでとう」の文字が順序良く1枚ずつに現われる。誕生日会で主人公を相手に行うマジックである。平成30年の例会で柳川さんが演じたものである。MMTPに出品するのは種カードだけである。カモフラージュのためのノーマルデッキは、種カードを落札した人が用意して欲しい。

06. 破いたカードの裏色が変わる（前田一〇四）

青裏のデッキから1枚のカードを選んで、表面に客のサインを書いて貰う。そのカードを半分に破いて青裏のカードケースと赤裏のカードケースの中に1枚ずつ入れる。しばらくして箱を開けると、青裏のケースに入れた半分は変わりがないが、赤裏のケースの中の半分は裏の色が赤に変わっている。2枚を突き合わせるとキチンと破いた形が一致している。YOUTUBEの前田知洋の作品を見て工作した。MMTPに出品するのは種カードだけである。カモフラージュのためのノーマルデッキは、種カードを落札した人が用意して欲しい。

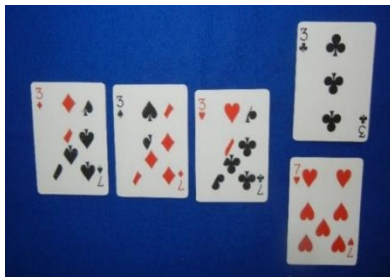
01 ジブシーコース



02 3回入れ変わる裏模様



03 7が3に、3が7になるカード



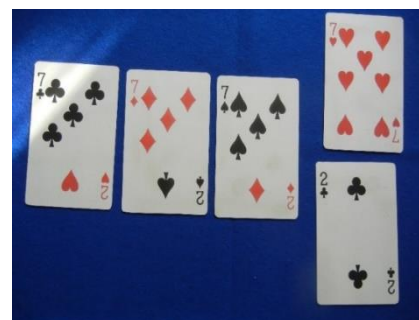
04 ラッキーカード・ドリーマー



05 誕生日おめでとう



06 破いたカードの裏色が変わる



2) 高橋雅洋 君

<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=1916s>



今日は、最近入手したルービックキューブを使ったマジックを2つ紹介いたします。

①バラバラな状態にしたルービックキューブに箱をかぶせると一瞬にして、すべての面がそろってしまう。



このマジックの解説は、下記動画をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=2212s>

② キューブインボトル (Cube in Bottle)

<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=2050s>

現象：すべての面が揃ったルービックキューブと透明なガラス瓶を見せて、それを紙袋の中に入れて両手で強く押し付けると、中からガラス瓶に入ったルービックキューブが現れる。ガラス瓶の口はルービックキューブよりも小さくて、瓶には切れ込みなどなく不思議な現象である。



紙袋から空瓶とキューブを取り出し、元に戻す。



紙袋を握り潰すと、瓶の中にキューブが入ってしまう。

瓶からキューブを取り出すことができない。

2) 田澤利明 君

<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=2463s>

私の誕生日は1月18日で74歳になりました。誕生月の発表とお正月にふさわしい

マジックを披露できたらという思いで演じさせていただきました。

- ① 「鳩出しとファンカード・ミリオンカード」演技
<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=2515s>
- ② 鳩の訓練方法について
<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=2850s>
- ③ ファンカード「二重ファンの新しい方法（伊藤正博氏考案）」の解説
<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=3577s>
- ④ 「3本リンクグローブとナイトメアズ」演技
<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=3190s>
- ⑤ 3本リンクグローブをナイトメアズにそのまま生かすオリジナルな方法についての解説
<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=3941s>
- ⑥ 鳩の空中消失とシルクについて議論
<https://www.youtube.com/watch?v=Hv9xuX8m1Cw&t=4070s>



特別寄稿 日本最古のアマチュア・マジッククラブは？

会長 土屋理義

TAMC が、日本最古のアマチュア・マジッククラブと思っている会員もいると思います。しかしそれは間違い。古い「奇術研究」に掲載された記事によると、国内最古のマジッククラブは、1905年（明治38年）に、茶道の大家・田中仙樵（大日本茶道学会会長）が、京都で創設した「偕楽団」です。

ちょうど同じ時期の1905～1906年に、柴田喜代松（有名な「奇術種あかし」の著者・柴田直光・南満州鉄道職員一の父）が、岡山市に「岡山奇術研究会」を作っています（田中仙樵、柴田直光の両名は、後にTAMCに加入している）。

さらに1912年（大正元年）に、木村莊六（芸名・木村マリニー、独特の和芸で読心術を得意とした。アダチ竜光の師匠、天勝映画「魔術の女王」の監督・木村莊十二の兄）が、大阪で「莊六会」を創設しています。

しかしいずれも、何人ぐらいの会員がいたのか、どのくらいマジッククラブが続いたのかは、わかっていません。

1922年（大正11年）に名古屋で昇天齋登喜夫が「万国奇術会」を作っていますが、これは今でいう会員制のマジックショップです。

そして1933年（昭和8年）、TAMCが設立されました（正式創立年月日は1933年9月27日、今秋で創立90周年）。TAMCは日本最古ではなく、現存する日本最古の、そして最も伝統のある、最大のアマチュア・マジッククラブなのです。

ちなみに海外の有名マジッククラブとしては、1902年にSAM（アメリカ奇術家協会）、1905年にロンドン・マジックサークル、1922年にIBM（国際奇術家協会）が創立されています。

付録 <新年会で配布された氣賀康夫作「七人のマジシャン」>



どの人物が 本物の魔法使いか？

お分かりになりましたでしょうか？

2023年1月7日 TAMC新年会 お土産マジック by 氣賀康夫

「Seven Magicians」七人のマジシャン

2023 年 1 月 7 日

デザイン 氣賀康夫

<概要>

このおみやげは、昨年、新たに創作デザインしたものです。ぜひお楽しみください。

<用具>

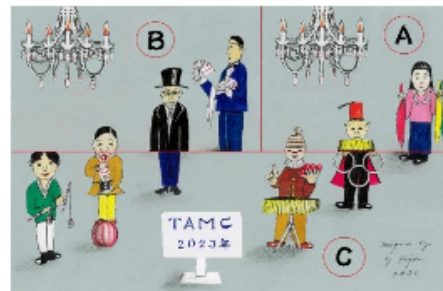
デザインを印刷した大きなカードを 3 片に裁断したものです。

- | | |
|------------|--------------------------|
| A. 一番小さい切片 | A の裏には「どの人物が」 |
| B. 中サイズの切片 | B の裏には「本物の魔法使いか？」 |
| C. 横長の切片 | C の裏には「お分かりになりましたでしょうか？」 |

と大書しておきます。

<演出法>

1. まず、用具の三片を並べますが、そのときの切片の位置は、観客から見て、C が下側、A が右上、B が左上です。(写真 1)



2. ここで次のように説明します。

「ご覧のデザインは『Seven Magicians』という表題の絵です。左から、チャイニーズスティックを持っているマジシャン、玉乗りをしながら兎のマジックを見せているマジシャン、鳩をシルクハットに隠しているマジシャン、ファンカードプロダクションズを演じているマジシャン、シカゴの四つ玉に興じているマジシャン、トルコ帽をかぶってリングリングをやっているマジシャン、そして最後にカラフルなシルクを使って六枚ハンカチを演じている紅一点の女性マジシャンの合計 7 人です。確かに合計 7 人のマジシャンがいることをご確認ください。」

3. 続けて説明します。「英語の Magician という言葉には二つの意味があります。その一つは『奇術師』という意味であり、その意味では別に『Conjurer』(カンジャラー) という言葉が使われます。そして、英語で Magician というのもう一つ『本当の魔法使い』という意味があります。『魔法使い』はおとぎ話にだけ登場し、実在はいたしません。その意味の Magician のことを別名『Sorcerer』(ソーサラー)とも言います。そして、この絵に登場する 7 人の内、一人だけがこのおとぎ話の世界から抜け出してきた『魔法使い』なのだそうです。」

4. 「では、絵をもう一度よくご覧になってください。どうですか、ご覧になって、どの人物が本当の魔法使いか想像がつかますでしょうか。」と問いかけます。そう言われて観客は絵をしげしげと眺めても、「見ていて特に目立つ人物は思い当たらない。」と応えるでしょう。

5. そこで続けて「ではよくご覧ください。」と言いつつ次の操作を行います。

まず、Bの切片をAの切片の上に重ねておいてから、その二枚をそのまま裏向きにします。続けてCを裏返しします。そうしたら、Aを左上（Bのあったところ）に置き、Bを右上（Aのあったところ）に置きます。そしてそのまま「どの人物が本物の魔法使いでしょうか？お分かりになりますでしょうか。」と読みあげます。

(写真2)

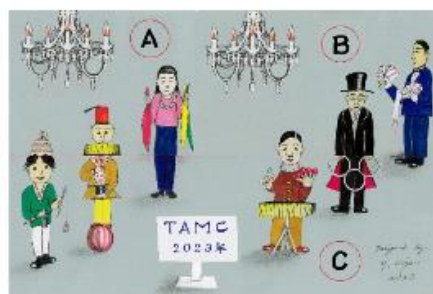
{切片3枚が裏向きの写真}

写真2

A どの人物が	B 本物の魔法使いか？
C お分かりになりましたでしょうか？	

6. ここまで来たら、「奇術師もシルクやボールを消すような芸をご覧に入れることがあります。本物のマジシャンは何と自分自身をこの世から消し去ってしまう術を心得ております。そんなことができると信じられますか？」と言います。

7. ここでA, B, Cの三つの切片をそのままの位置で表返しすると、どういうわけか、絵に描かれた人物が6人しか見当たりません。(写真3)それを観客に確かめてもらいます。



8. 最後に、「さて、先ほど数えた7人の内、だれか一人が魔法使いだったことがわかりました。では、一体、先ほどの7人の内どの人物が消えてしまったのでしょうか？」とぼけて質問して実演を終えます。

9. 終わったら三片をさっさと片づけてしまうようにすれば、観客は狐につままれたような気持ちになるでしょう。また、絵をよく確かめたがる観客には三片を自由に触らせても差し支えありません。すると観客三片を並べ変えたりして、やがてその仕組みに気づくこともあるでしょう。それでもどうして人物が一人、消えたり現れたりするのは謎のままになることでしょう。